



いつまでも笑顔で生き生きと暮らせるまち  
だれもが安心して暮らせる「狭山市」を目指して

# 高齢者保健福祉・ 介護保険に関する 調査結果を公表

市では、平成16年12月から17年1月まで、65歳以上の方、要介護認定を受けている方、居宅介護支援事業者を対象に、高齢者保健福祉と介護保険サービスの利用状況、また利用意向やサービスに対する評価などに関する意識調査を実施しました。今月は、その一部をご紹介します。調査にご協力をいただきました皆さん、ありがとうございました。

## ☐ 全部で6調査を実施

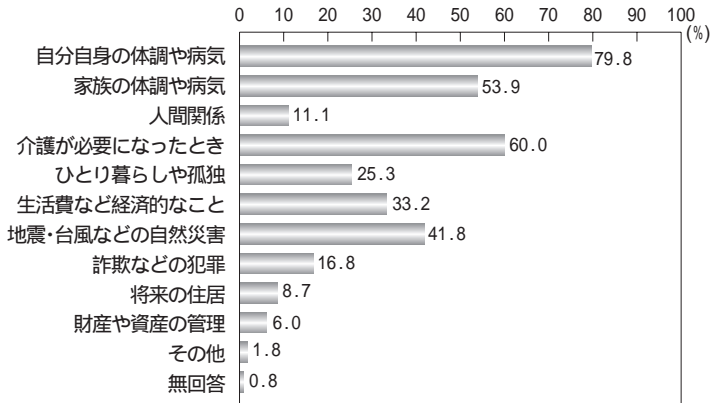
今回の調査は、現在の高齢者保健福祉計画と介護保険事業計画を見直し、平成18年度から20年度を計画期間とする新たな計画を策定するために行った調査です。サービス利用件数など、数値や実績からだけでは把握できない対象者などの意向を確認するために、6つの調査を行いました。これらの調査結果は、次期計画策定の基礎資料の一つとなります。

### 調査の概要

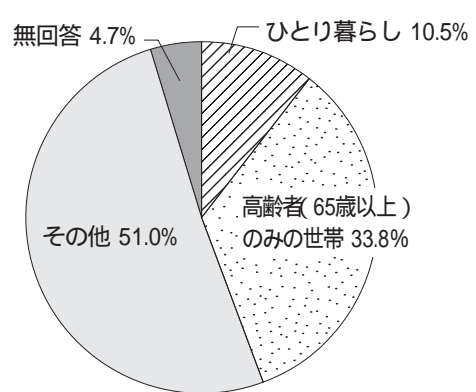
調査区分	高齢者保健福祉に関する調査	在宅要介護認定者等調査	施設要介護認定者調査	介護保険サービス利用動向調査	居宅介護支援事業者事業所調査	居宅介護支援事業者(介護支援専門員)調査
調査対象	65歳以上の要介護認定を受けていない方を無作為抽出	在宅の要介護認定を受けている方全員	介護保険施設に入所または入院している方全員	16年10月～12月末日で認定更新サービスを利用している方	ケアプランを作成している居宅介護支援事業所	ケアプランを作成しているケアマネジャー
調査方法	郵送配付・回収	郵送配付・回収(一部訪問調査)	郵送配付・回収	郵送配付・回収	郵送配付・回収	郵送配付・回収
発送件数	2,000件	2,584件	577件	642件	25件	69件
回収件数率)	1,245件(62.3%)	1,677件(64.9%)	391件(67.8%)	499件(77.7%)	18件(72.0%)	51件(73.9%)

高齢者保健福祉に関する調査

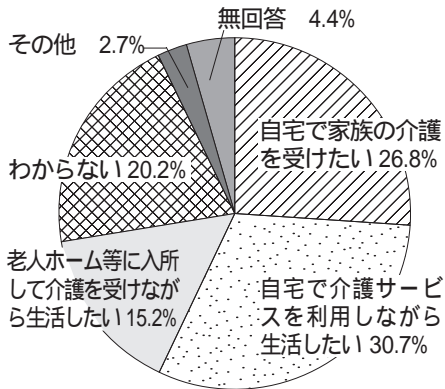
不安・心配の原因 / 複数回答 (グラフ2)



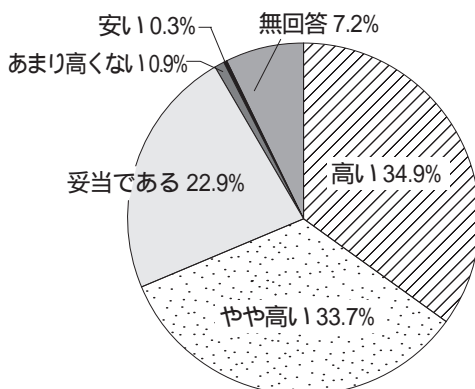
家族構成 (グラフ1)



要介護になった場合 (グラフ4)



介護保険料の負担感 (グラフ3)



家族構成 (グラフ1)  
44.3%の方が高齢者のみの世帯でした。また、高齢者65歳以上のみの世帯「その他」と答えた方のうち、同居家族の人数は、本人65歳以上を含めて2人が50.7%、3人が20.9%、4人以上が24.7%となっています。

不安・心配の原因

不安・心配の原因はグラフ2のとおりです。また、普段の生活で不安・心配になることがときどきある「49.6%」、よくある「12.4%」、「ほとんどない」26.3%、まったく「5.5%」でした。

困りごとなどの相談相手 (複数回答)

83.3%の方が家族や親族でした。ほかには、医師や看護師「44.7%」、知人、友人「28.6%」、隣人「13.4%」、高齢者福祉課など市の職員「11.8%」、民生委員「10.2%」でした。なお、2.5%の方が相談する相手がいない」と答えています。

介護保険料の負担感 (グラフ3)

34.9%の方が高いと回答しています。介護保険制度は、サービス

在宅の要介護者など認定者の調査

回答者は、「本人」45.1%、「家族」26.4%、「不明」28.5%です。

利用しているサービス

約53.3%が満足している「在宅の要支援・要介護認定者の中で74.4%がサービスを利用している」、サービス全体の平均では、53.3%の方が「満足」と答えてい

の充実を図れば図るほど保険料が高くなる仕組みとなっています。今後の介護サービスと保険料の関係については、「サービスの種類や量、保険料も現状のままがよい」25.1%、「保険料が上がっても、サービスの種類や量を充実すべき」14.2%、「サービスの種類や量を減らし、保険料を下げしてほしい」11.1%、「わからない」37.5%という回答になっています。

介護が必要になったら (グラフ4) 57.5%の方が自宅での生活を望んでいることがわかりました。また、「その他」の中には、「その時になってみないと分からない」「介護の程度により段階的に考える」「介護は受けたくない」などの意見がありました。

ます。サービス種類別の満足度 (満足度) は次のとおりです。

訪問看護 65.6% (1.6%) 訪問入浴介護 61.5% (0.7%) 居宅介護支援 61.3% (3.4%) 訪問リハビリテーション 58.7% (0.0%) デイサービス 57.1% (3.8%) 通所リハビリテーション 54.9% (3.3%) 住宅改修 52.3%

7% (7.6%) 福祉用具の貸与・購入 52.3% (3.0%) グループホーム 52.2% (8.7%) 訪問介護 51.5% (5.0%) ショートステイ 41.7% (14.4%) 有料老人ホーム 30.0% (6.7%)  
 また、主な不満の理由として、次の意見がありました。

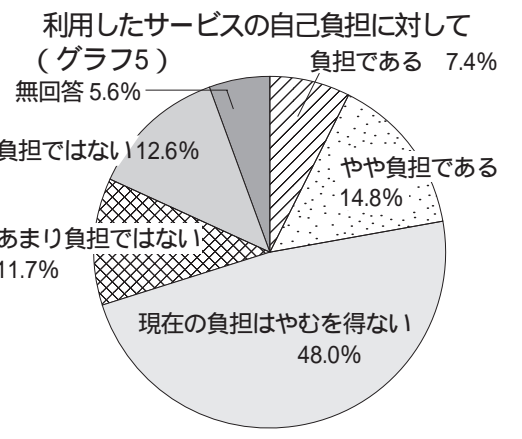
事故などのトラブルに対して苦情が言いづらい状況がある サービス担当者が変わりすぎて落ち着かない 心身の状況に合ったサービスを提供してくれない サービスが雑である サービス担当者との相性が悪いなど

サービス利用の自己負担(グラフ5)  
 48%の方が、現在の負担はやむを得ない」と回答しています。また、介護サービスを利用しなかった理由はグラフ6のとおりで、ほかには、利用料の自己負担が大きいため、利用料の自己負担が大きいため「1.4%」、世間体が気になるから「1.1%」、希望するサービス事業者がいないで利用できないから「0.8%」などが挙がりました。

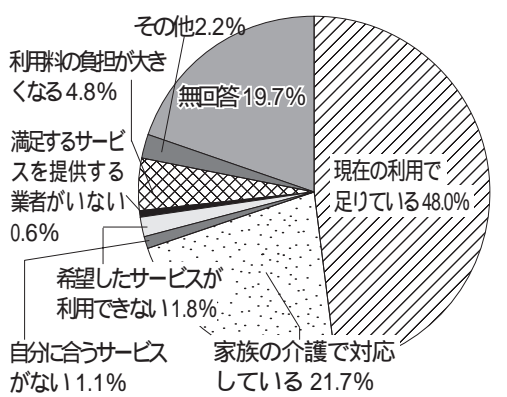
在宅サービスを支給限度額まで利用しない理由(グラフ7)  
 15年度は、在宅サービスを利用できる、上限額に対する平均利用状況が39.3%でした。そのため、

現在利用していても今後利用したいサービス(グラフ8)  
 利用希望の高かった特別養護老人ホームの入所希望時期に関しては、将来「54.8%」、すぐ「21.1%」、1年以内「12.1%」、1年以上「8.4%」でした。

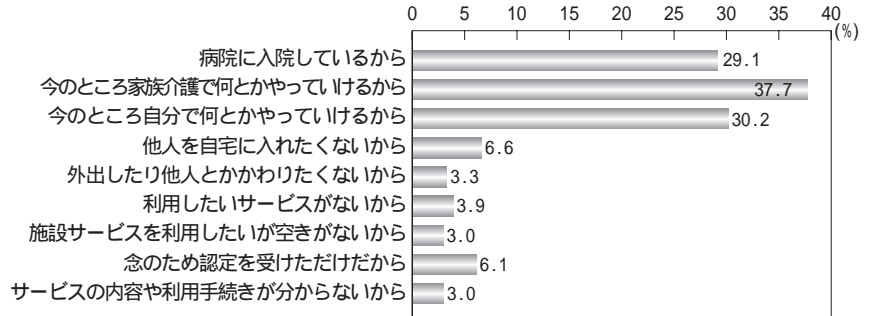
要介護認定の結果(グラフ9)  
 64.3%の方が「妥当」と回答しています。なお、介護が必要となった直接の原因は、「脳血管疾患」23.5%、「高齢による衰弱」18.4%、「骨折、転倒」12.6%、「認知症」9.9%などとなっています。



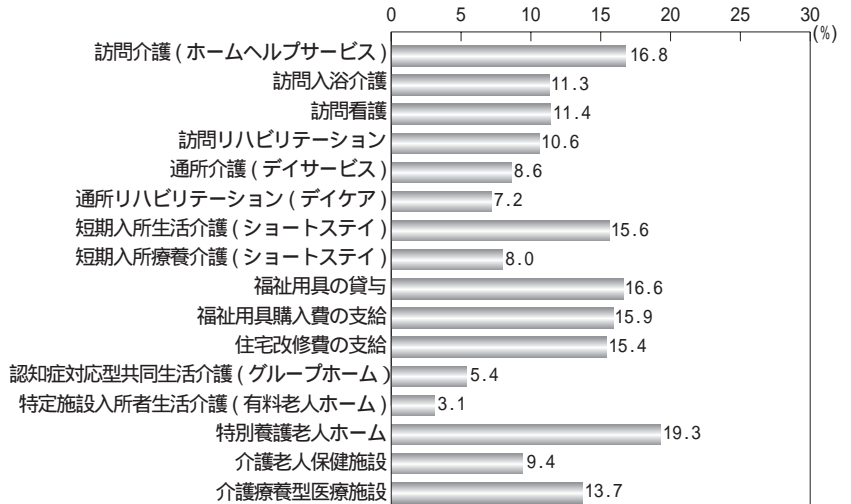
支給限度額まで利用していない理由 (グラフ7)



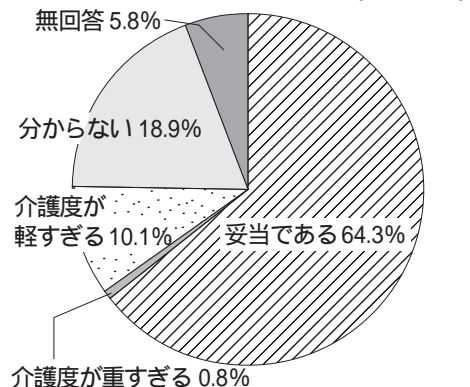
介護サービスを利用しなかった理由 / 複数回答 (グラフ6)



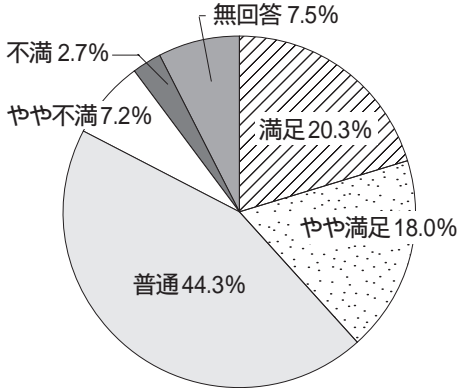
今後利用したいサービス / 複数回答 (グラフ8)



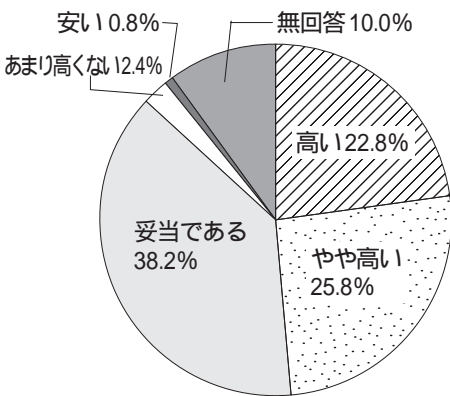
要介護認定結果に対する感想 (グラフ9)



介護保険全体に対する評価 (グラフ10)



介護保険料の負担感 (グラフ11)



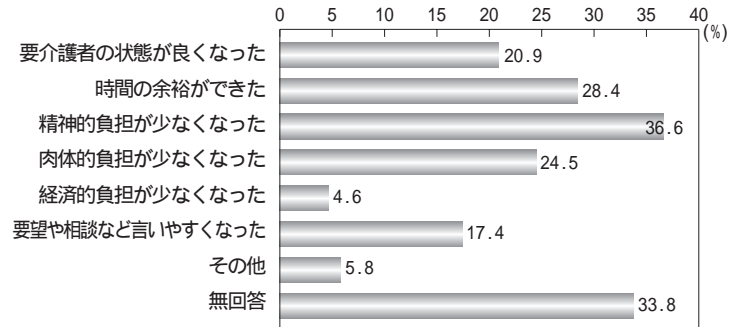
介護保険全体の評価(グラフ10) 左のグラフ10は、介護保険全体に対する評価を示していますが、82.6%の方が「普通」以上と評価しています。なお、介護保険制度が始まって良くなったと思うことを複数回答で伺うと、「ケアマネジャーなど介護について相談する相手」ができた「47.4%」、家族の介護の負担を減らせた「43.3%」と回答する方が多く、次いで、いろいろなサービスを利用できるようになった「34.8%」となっています。

また、「介護保険制度をより良いものにするために必要なこと」の質問複数回答に対しては、「サービスを担う人材の資質を高める」「47.5%」、施設偏重にならないよう在宅での介護を支えるための施

策を充実する「41.6%」、より良い事業者を選択するためのサービスの内容や評価等の情報提供を充実する「39.6%」などの回答が寄せられました。

介護保険料の負担感(グラフ11) 38.2%の方が「妥当」と回答しています。また、サービス基盤の整備と保険料の関係については、「保険料などの負担が増えても特別養護老人ホームなどの入所施設を増やしてほしい」「33.8%」、保険料などの負担が増えても、居宅サービスの種類を増やしてほしい「23.6%」となっています。一方、多少サービスが制限されても、保険料や自己負担などの負担を抑えたい」と思っている方は20.9%でした。

サービスの利用で良くなったこと / 複数回答 (グラフ12)



## 在宅介護をしている方への質問

介護を続けていくこと

グラフ12は、「サービスの利用で良くなったこと」の結果ですが、今後も介護を続けることに対しては、「少々不安」「37.2%」、大いに不安「25.9%」、不安はない「11.7%」でした。また、不安を解消するための方法、複数回答は、「介護サービスの利用機会を増やすことを考えている」「48.5%」、施設入所を考えている「30.6%」となっています。さらに、今後、自宅で介護を行う上での支援策、複数回答に対しては、「急な外出や用事がある時に預かってくれるサービス」への希望が40.7%と一番多く寄せられています。

## 調査結果を踏まえた計画策定を進めます

今回の調査で、要介護認定を受けていない65歳以上の方も、多くの皆さんが体調に関する不安を持っていることや、要介護状態になっても約6割の方が自宅での生活を希望していることが分かりました。市では、調査結果を踏まえ、皆さんのニーズに応えられるよう、さらに良質な介護サービスの確保と提供に努めていきます。

なお、調査結果の全部は、市役所行政資料室でご覧いただけます。また、調査結果のダイジェスト版は、市の公式ホームページに掲載しているほか、高齢者福祉課、保健センター、介護保険課で配布しますので、ぜひご覧ください。

問合せ高齢者福祉課内線1574  
介護保険課内線1552